

中学部---单元名【スポーツに親しもう】---生活单元学習

中学部 2年

*協力団体：京都サンガFC

*内 容：・サッカー体験

・スポーツを仕事にしている方へのインタビュー



【ねらい】

- ・プロサッカーチームのコーチとのかかわりを経験し、サッカーを楽しむことができる。
- ・地域にあるスポーツ施設への見学をとおして、スポーツを身近に取り組めることを知る。

地域学習の観点をもった学習

日常生活の指導	生活单元学習	作業学習
		
場に応じた言動…相手の目を見て話を聞くこと	協力…友達とともに活動すること	役割…役割を果たすこと

【児童生徒の様子やその後の変化・つながり】

- ・地域にあるスポーツ施設について知ることができた。
- ・スポーツにあまり興味のなかった生徒が、プロのコーチに指導してもらうことで「おもしろい」や「やってみたい」といったサッカーの楽しさを味わうことができた。
- ・昼休みには、生徒同士が集まってサッカーをする機会が増えた。
- ・インタビューをとおして、相手とのやりとりやコミュニケーションの仕方を学ぶことができた。
- ・事前に公共交通機関やマナーについて学習したことを生かし、当日の学習に取り組むことができた。



地域の声

いろいろな子ども達がいる、それぞれがそれぞれの楽しみ方ができることを知りました。サッカーを通じて様々なかかわりができてよかったです!!

中学部---单元名【京都を知ろう】---生活单元学习

中学部 1, 2 組

* 連携先：ことぶきや（和菓子製造小売業）

* 内 容：公民館の調理室を使って、職人さんに教えてもらいながら和菓子を作る。



【ねらい】

- ・友達と一緒に和菓子作りを体験し、京都の文化に触れる体験を共有することができる。
- ・いろいろな素材に働きかける活動をとおして、様々な感触を受け入れることができる。
- ・公共施設で過度に緊張することなく、安定して活動することができる。

地域学習の観点をもった学習

日常生活の指導	生活单元学习	「基礎的な学習の時間」
		
役割…自分の係の仕事や当番活動を指導者と取り組める。	参加…より大きな集団での活動に参加できる。	信頼…友達を意識したり、かわりを広げたりできる。
障害軽減…様々な姿勢をとることができる。 体調管理…体調に応じて参加できる。		

【児童生徒の様子やその後の変化・つながり】

- ・物作りの一環としての「野菜作り」で土や野菜に触れる、収穫した野菜を調理する、調理したものを世話になった人に渡すなど、素材や題材を変えて繰り返し学習を積み上げている。
- ・総合文化祭では中学部 1 年生と大学生と一緒に楽器演奏をしたり、スポーツフェスタでは大学生と一緒に活動したりと、さまざまな活動や場面で人とのつながりや広がりを持てる機会を増やしている。



地域の声

はじめてのことで上手くいか不安もあったが、一緒にお菓子作りをやっていくうちに自然に声を掛けられるようになりました。みんなが喜んでくれてよかったです。

高等部---单元名【出張カフェ】---作業学習

高等部くらし職業コース3年

* 協力団体：京都文教大学

* 内 容：・大学施設内での喫茶サービス



【ねらい】

- ・校内で学んできたことを校外の場で発揮することができる。
- ・接客をとおして地域の方と接する機会とする。
- ・実際に校外の場で活動することで、生徒の学習の様子や本校の取組について知ってもらおう。

地域学習の観点をもった学習

「基礎的な学習の時間」	総合的な学習の時間	作業学習
		
コミュニケーション…具体的にわかりやすく相手に伝える。	自己評価・他者評価…自分の行動を振り返り、改善する。	やりがい…人に喜んでもらえる対応を考える。

【児童生徒の様子やその後の変化・つながり】

- ・普段の「カフェ JOY」での作業とは手順も違い、事前に学習はしていたものの戸惑うかと思っていたが、すぐに流れを覚え接客することができていた。
- ・前日の道具準備や当日の設営、片付けなど、接客以外の活動も主体的に取り組む姿が見られた。
- ・話し掛けられたり質問されたりした時に、自分達でしっかりと応えることができていた。
- ・たくさんのお客様に対応できたこと、直に「おいしい！」と褒められたことが嬉しかったなど達成感を感じ、自信にもつながった。



地域の声

ハンドドリップの本格的なコーヒーでとてもおいしかったです。適度な声掛けや丁寧な対応でサービスも満足でした。また大学に出張しに来てください!!

高等部---単元名【福祉センターに花を植えよう】---作業学習

高等部くらし地域コース2年

* 連携先 : 宇治市福祉サービス公社広野事業所

* 内容 : 近隣の福祉施設に出向き、玄関のプランターに自分達が育てた花を植える。



【ねらい】

- ・地域とのかかわりに興味・関心をもつことができる。
- ・グループ、ペアの友達と協力して作業を行うことができる。
- ・自分の役割に責任をもって行うことができる。

地域学習の観点をもった学習

作業学習	日常生活の指導	生活単元学習
		
場に応じた言動・態度…あいさつ、報告、状況を考える。	清潔…場に応じた服装 公の場でのマナーを考える。	協力…リーダーを中心に話し合って決める。

【児童生徒の様子やその後の変化・つながり】

- ・生徒同士で話し合ったり声を掛け合ったり、自主的に取り組むことができていた。
- ・普段リードしてもらった立場の生徒が、リーダーがいない時に、これまでの経験でしっかりやりとりができていた。
- ・相手に合わせて作業したり、コミュニケーションをとったりすることができるようになった。
- ・実習先でもしっかり受け答えができ、やることがわかって自主的に取り組めるようになった。
- ・福祉施設の方を学校に招いて、学校案内や交流を図り活動の広がりが見られた。



地域の声

少し寂しかった花壇が明るくなり、来館された方から「きれいになったね」と声を掛けていただいたり、デイサービスのお客様も見に来られたりして嬉しく思います。